

平成28年度事業計画

I 平成28年度事業実施にあたり

平成28年度は、3カ年計画である第4次地域福祉活動計画の2年目にあたります。計画の基本目標である「海老名市民みんなのしあわせのためのつながりづくり」実現のため各種事業を実施し、社協の役割である「総合的調整機能」(ニーズキャッチ・協働・連携・活動)を発揮することで、住民・関係機関とともに地域福祉の推進・課題解決に取り組んでいきます。

次に、新たな取り組みとして、介護保険制度改正の柱となっている地域支援事業として、生活支援体制整備事業を実施していきます。具体的には、今後の生活支援サービス等の仕組みづくりについて、行政や地域と調整しながら検討します。

また、その人らしい暮らしの実現に向けて、地域や関係機関等とのネットワークによる支援体制として、えびな成年後見・総合相談センター事業に取り組むことにより、権利擁護の視点からの総合的な相談体制の整備も行っていきます。

引き続き厳しい財政状況ではありますが、組織の体制強化を図るとともに、地域や行政、関係機関・団体等との連携協働により更なる地域福祉を目指して、次の8項目を重点事業として取り組んでいきます。

II 重点事業

1. 第4次地域福祉活動計画の進行管理

平成27年度～平成29年度の3か年度計画として策定した第4次地域福祉活動計画について、目標である「海老名市民みんなの幸せのためのつながりづくり」を目指し、アクションプラン(実施計画)を4つの推進目標ごとに進めていきます。また、取り組んだ活動内容については検証等を行い、進行管理を行っていきます。

2. 財政基盤の充実に向けて

社協の貴重な活動財源である、会費や共同募金、寄附金等の自主財源については、安定的な確保に向けて、その使途や募集方法を分かりやすいものとし、市民の皆様や事業所の方々に理解していただけるよう進めていきます。

具体的な取り組み

- 会員制度・・・会員の区分見直し
- 共同募金・・・戸別募金・法人募金・街頭募金等の充実
- 寄附金・・・社協事業への指定(目的)寄附の募集や、寄附付自動販売機の設置先の募集
- その他・・・市内事業所に寄附金付商品の提案などを検討

3. 生活支援体制整備事業の取り組み【新規】

介護保険制度の改正に伴い、あらたな地域支援事業として位置づけられた総合事業への取り組みとして、第1層(市域全体)・第2層(地域包括支援センター圏域)の生活支援コーディネーターを配置し、従前より推進してきた地域福祉のノウハウを活かし、市内の生活支援サービスの構築をすすめていきます。

【具体的な取り組み】

- ① 地域ニーズと社会資源の把握
- ② 地縁組織等多様な団体へのはたらきかけ
- ③ 関係者のネットワーク化
- ④ 担い手養成やサービスの開発

4. えびな成年後見・総合相談センターの取り組み【新規】

認知症高齢者や障がい者が安心して地域でその人らしく生活ができるよう、積極的な権利擁護の視点にたち、成年後見制度活用のしくみ化、市民後見人の活動支援、総合的な相談活動等を推進していきます。

【具体的な取り組み】

- ① 相談体制の整備(専門相談・アドバイザー派遣相談等)
- ② 成年後見制度活用までの体系化
- ③ 関係機関とのネットワーク
- ④ 予防と早期発見のための普及啓発

5. ボランティアセンターの機能充実に向けて

気軽にボランティア活動に参加してもらうためのきっかけづくりとして、各種ボランティア講座を、生涯学習として子供から大人までを対象として実施します。

ボランティア活動については、地域活動支援事業と連携しながら、身近な地域での活動の場づくりを進めます。

また、昨年度から検討している「ふくし学習プログラム」については、モデル校で実施・検証して再編に取り組みます。

6. 地区社協設立支援と既存地区社協の機能推進

「ありたい地域像」を共有し、誰もが安心して地域生活が送れるよう、生活課題の把握・共有・解決に向けた取り組みを、様々な機関と連携しながら推進します。

また、生活支援体制整備事業と連携し、高齢者の居場所づくりや、地域での役割発揮を視点とした地域づくりを支援します。

さらに、地域ニーズにあった事業展開を促進するため、地区社協に対する運営費の考え方について整理します。

新たな地区社協の設置については、地域団体や関係機関と連携しながら、地域説明会や地域懇談会の実施に取り組んでいきます。

7. 福祉の担い手の育成に向けて【一部新規】


地域における担い手の発掘・育成・充実にについて、地域支援や生活支援サービス等、ボランティアな活動としての「地域サポーター」を育成します。また、専門職としての介護人材の育成を進めます。

8. 介護保険事業の今後に向けて

介護保険の制度改革により、地域包括ケアの推進が謳われ、さらに新しい介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)が開始されることになったなか、「地域包括ケアシステム」の構築を見据えて、介護保険事業等の既存事業の見直しを行うとともに、制度改革に対応した取り組みについても検討、実施していきます。

III 事業概要


01法人運営事業

担当課	総務課	予算額	予算額: 72,336,000 円
		前年度予算額:	90,288,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●市補助金収入 69,029,000 円 ●負担金収入 353,000 円 ●受取利息配当金収入 19,000 円 ●雑収入 5,000 円 ●繰入金 2,423,000 円 ●繰越金 507,000 円 	
海老名市社協イメージキャラクター「Eくん」			

地域福祉の推進役としての役割を達成するため、効率的で迅速な組織運営を行います。また、平成27年度～平成29年度の3か年度計画として第4次地域福祉活動計画に取り組みとともに、社会福祉法人制度改革について準備を進めます。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(101) 理事会等	<ul style="list-style-type: none"> ●理事会を開催し、法人としての方針等を決定します。 ●社会福祉法人制度改革、介護保険制度の動向、理事会の部会制度の研究や研修会への参加などを行っていきます。 	5月・9月・1月 (全3回予定)	前年度 222千円 374千円 (△ 40.6 %)
(102) 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ●評議員会を開催し、市内の様々な団体から選出された評議員からの意見を事業に反映させていきます。 ●社会福祉法人制度改革について研修会への参加を行っていきます。 	5月・9月・1月 (全3回予定)	前年度 196千円 264千円 (△ 25.8 %)
(103) 職員管理	<ul style="list-style-type: none"> ●事務局職員の人件費管理や職員労働安全衛生に取り組みます。 	通年	前年度 65,874千円 83,230千円 (△ 20.9 %)
(104) 法人運営事務	<ul style="list-style-type: none"> ●定款に定められた目的を達成するため、効果的な法人運営の推進を図ります。 ●第4次地域福祉活動計画の進行管理を行います。 ●内部研修の実施及び外部研修の参加により、職員のスキルアップ、専門性の向上に努めます。(実施計画 推進目標2) ●災害時における社協の対応と役割を踏まえ、平常時から災害予防や災害時の緊急対応の体制を整備・推進します。 	通年	前年度 6,034千円 6,392千円 (△ 5.6 %)
(201) 退職金積立事業	<ul style="list-style-type: none"> ●職員の退職に備えた積立金の運用を行います。 	通年	前年度 10千円 10千円 (0.0 %)
(301) 調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ●平成27年度に法人運営事務に統合。予算対比のため掲載。 		前年度 0千円 18千円 (皆減 %)

02企画広報事業

担当課	総務課	予算額	予算額: 4,787,000 円
		前年度予算額:	5,740,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●会費収入 2,050,000 円 ●分担金収入 80,000 円 ●共同募金配分金収入 1,260,000 円 ●参加費収入 568,000 円 ●広告料収入 624,000 円 ●繰入金 35,000 円 ●繰越金 170,000 円 	

福祉に関する情報等を幅広く提供するとともに、福祉や社協について、理解・協力を深めていきます。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(401) 広報事業	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉活動に関する情報を提供し、福祉に関する理解を促進するため、社協えびな「ぬくもり通信」を、年3回発行し全戸配布します。またタウン紙による情報発信を進めます。 ●ホームページをリニューアルし、福祉情報の提供や、ブログを活用した社協事業や地域事業の紹介を充実していきます。 	広報 5月・7月・ 1月 タウン紙 8月・9月	3,484千円 前年度 4,585千円 (△ 24.0 %)
(402) 顕彰事業	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉に功労のあった者を顕彰(表彰及び感謝)し、その励みとします。 ●県社協のともしびポスターコンクール終了に伴い、新たに市社協独自に福祉ポスターコンクールを実施し表彰するとともに、福祉作文コンクールの表彰を行います。 	11月	274千円 前年度 194千円 (41.2 %)
(403) 会員増強事業	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会、企業及び各種団体等の協力を得て、一般会員や賛助会員の加入促進を図ります。 ●賛助会員については、商工会議所等の協力をいただくとともに、企業・事業所などに加入を積極的に進めます。また、市民や企業・事業所の方々に社協の事業等を理解していただくため、積極的に地域に出向き説明を行います。 	一般 5月 賛助 7月	270千円 前年度 290千円 (△ 6.9 %)
(404) 元気なまちづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市民まつりなど市民が多く集う場や、市民団体等が行うイベント等に、社協として積極的に参加します。 ●地域福祉活動計画で推進目標として掲げている、元気で楽しいまちづくり事業を実施します。(実施計画 推進目標4) 	7月 8月	348千円 前年度 260千円 (33.8 %)
(406) ふれあい福祉事業	<ul style="list-style-type: none"> ●障がい者と家族、ボランティアが交流し、親睦を深めることを目的に、ボランティア連絡協議会及び障害者団体連合会との共催で、「ふれあい交流会」を開催します。 ●ともしびショップぱれっとをより多くの市民に知っていただくことや講座を通じて参加者同士の新たなつながりづくりを目的に企画講座を開催します。(3回) 	11月	411千円 前年度 411千円 (0.0 %)



ふれあい交流会の様子



福祉功労者表彰式の様子



ともしびショップぱれっと企画講座の様子



ともしびポスター準優秀賞作品


03助成事業

担当課	総務課	予算額	予算額: 3,136,000 円 前年度予算額: 3,137,000 円
		●市補助金収入	1,207,000 円
		●共同募金配分金収入	1,929,000 円

社協の活動に賛同し協力する団体や、福祉団体に対し、安定した活動を支援することを目的に活動費を助成します。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(501) 協力者育成事業	●社協の活動に賛同し協力する6団体に対し、安定した活動を支援することを目的に活動費を助成します。	4月	735千円 前年度 735千円 (0.0 %)
(502) 福祉団体育成事業	●福祉団体14団体に対し、安定した活動を支援することを目的に活動費を助成します。	4月	2,401千円 前年度 2,402千円 (0.0 %)

04地域福祉活動推進事業


担当課	地域福祉課	予算額	予算額: 47,544,000 円
		前年度予算額:	48,497,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●会費収入 5,530,000 円 ●市補助金収入 8,891,000 円 ●共同募金配分金収入 1,400,000 円 ●市受託金収入 25,252,000 円 ●利用料収入 50,000 円 ●繰入金 4,502,000 円 ●繰越金 1,919,000 円 	

急速な高齢化や地域関係の希薄化による課題に対して、自治会や民生委員等の地域関係団体と連携し、地域交流事業やサロン事業等のつながりづくりの活動を推進するとともに、そこで顕在化された課題について、地域内での新たな仕組みの検討や、地域包括支援センター等関係機関と連携した検討等、解決に向けての取り組みを支援します。(実施計画 推進目標1・2)

事業名	事業概要等	時期	事業費
(705) ふれあいのまちづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●ふれあいのまちづくり事業(600千円) 「ふれあいのまちづくり事業」は地域福祉活動推進事業として、自治会や民生委員児童委員、ゆめクラブ、ボランティア等の活動に積極的にかかわるとともに、住民参加の機会を支援します。 ●ふれあいいきいきサロン助成事業(262千円) 地域におけるふれあいの場や、居場所づくりとして毎月1回以上定例開催される「ふれあいいきいきサロン」に対して運営費の助成と活動の支援を行います。 ●高齢者ふれあい見守り事業(6,000千円) 空き店舗や空き家を活用した常設のサロンに対して運営費の助成と活動支援を行います。誰でも気軽に参加できる居場所や地域課題の発見の場として地域包括支援センターや地区社協等のさまざまな機関と連携し地域力の向上を目指します。 ●ふれあい訪問事業(4,546千円) 高齢者宅や障がい者宅を定期的に訪問し、ゴミ出し補助を手段とし安否確認を行います。合わせて高齢者や障がい者が地域で生活する上でのニーズを把握し、関係機関と連携を図ります。 	通年	<p style="text-align: right;">12,222千円</p> <p>前年度 11,718千円 (4.3 %)</p>
(706) 高齢者地域ふれあい事業 【市委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会が実施する高齢者地域ふれあい事業に対し、補助金事務を行います。また、高齢者が地域でより交流が深まるような事業企画について自治会と調整を図ります。 	通年	<p style="text-align: right;">25,271千円</p> <p>前年度 23,750千円 (6.4 %)</p>

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2701) 地区社会福祉協議 会活動支援事業	<p>●地域で暮らす住民間で「ありたい地域像」を見出し、その実現のために生活課題・地域課題を共有・協議・活動する組織としての地区社協活動について、担当職員を配置し支援します(H28.3現在13カ所)(実施計画 推進目標1・2)</p> <p>●地区社協連絡会を地域包括支援センター圏域で開催し、より地域特性に応じた組織間連携を図ります。また、市内全体の共通課題に対して、全体研修会を実施します。(実施計画 推進目標1)</p> <p>●東部・西部地区に対して、地域現状の洗い出し・共有化として住民や専門職関係機関と連携し地域懇談会を実施し、継続して地域福祉活動に取り組むことができる組織(地区社協)の必要性について合意形成を図ります。(実施計画 推進目標1)</p>	通年	10,051千円 前年度 13,029千円 (△ 22.9 %)


05生活支援体制整備事業

担当課	地域福祉課	予算額	予算額: 25,753,000 円
		前年度予算額:	0 円
		●市受託金収入	25,753,000 円

介護保険法の改正により規定された、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」の体制を構築するために、生活支援コーディネーター(第1層:市域全体、第2層:地域包括支援センター圏域)が中心となり、地域の社会資源との連携や地域での支え合い体制づくりを推進します。(実施計画 推進目標1・2)

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2901) 生活支援体制整備 事業 【新規事業】 【市委託事業】	<p>【第1層】市域での体制づくり</p> <p>【第2層】地域包括支援センター圏域での体制づくり</p> <p>①地域ニーズと課題の抽出、社会資源の状況の見える化</p> <p>②関係者のネットワーク化</p> <p>③生活支援に担い手の養成やサービスの開発</p> <p>④地域への啓発</p>	通年	25,753千円 前年度 0千円 (皆増 %)


06ボランティアセンター活動事業

担当課	地域福祉課	予算額	予算額: 5,456,000 円
	予算額	前年度予算額: 5,798,000 円	
			<ul style="list-style-type: none"> ●共同募金配分金収入 3,427,000 円 ●市受託金収入 1,258,000 円 ●参加費収入 30,000 円 ●利用料収入 140,000 円 ●雑収入 87,000 円 ●繰越金 514,000 円

ボランティアセンターのあり方検討をまとめ、新たな福祉教育の取り組み・幅広い世代の地域福祉活動へのはたらきかけ・ボランティア情報の集約と発信等、ボランティアセンターの機能強化に取り組みます。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(801) 福祉体験学習事業	<ul style="list-style-type: none"> ●ふくし教室 小学校の児童を対象に福祉意識の向上を目的に「ふくし教室」を開催します。また、中学校のモデル校で地域福祉に関する福祉教育を実施し、児童・生徒が「地域福祉」「ボランティア」について正しく理解し、実践できるよう福祉教育のあり方を検討していきます。(実施計画 推進目標3) ●夏休みユースボランティア活動体験 ボランティアの次世代育成を目的に、中学生以上の学生を対象に様々なボランティア活動体験を実施します。 	<p>通年</p> <p>7～8月</p>	<p>744千円</p> <p>前年度 780千円 (△ 4.6 %)</p>
(802) 福祉講習会等事業	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア講座の実施 社会福祉活動への住民参加を促進するため、様々な技能を学べるボランティア講座の開催支援や、派遣ニーズの増加に伴う「精神保健ボランティア講座」「保育ボランティア講座」を実施しボランティアの発掘、育成につなげます。 	通年	<p>404千円</p> <p>前年度 605千円 (△ 33.2 %)</p>
(804) 地域ボランティア育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア情報の充実 ボランティア情報の整理・発信方法などを検討し地域住民がボランティア活動、地域活動に参加しやすい環境づくりをすすめます。(実施計画 推進目標3) ●地域サポーター養成講座の実施 小地域におけるニーズを検証し、地域支援および生活支援コーディネーターと連携しながら「地域サポーター養成講座」を実施します。(実施計画 推進目標1・2) ●「第4回えびなボランティアフェスタ」の開催 ボランティア活動の普及啓発を目的に、文化会館・図書館との共同企画事業と同時開催します。 ●介護ボランティアポイント制度「えびな元気お裾分けクラブ」 【市委託事業】 高齢者自身の健康増進・介護予防を目的に、ボランティア活動などの社会貢献活動の調整をします。また、活動促進を目的にクラブ員向け研修を実施します。 さらに、地域のサロン事業への参加を促し、小地域のつながりから世帯での見守り活動につなげていくことに努めます。 	<p>通年</p> <p>10～12月</p> <p>8月</p> <p>通年</p>	<p>3,455千円</p> <p>前年度 3,560千円 (△ 2.9 %)</p>
(805) ボランティアグループ活動助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアグループの安定した活動を支援することを目的として、各団体に対し活動費を助成します。 	4月	<p>853千円</p> <p>前年度 853千円 (0.0 %)</p>

07災害救援活動事業


担当課	地域福祉課	予算額	予算額: 150,000 円 前年度予算額: 230,000 円
		●共同募金配分金収入	50,000 円
		●繰越金	100,000 円

海老名市及び災害ボランティアネットワークとの連携、情報共有を図りながら、災害発生時の対応及び協力体制などの環境整備を進めていきます。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2801) 災害救援活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ●災害救援ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施 災害時に備え、センターの立ち上げ訓練を行い、対応について検証します。 ●災害ボランティアコーディネーター養成講座 海老名市、海老名市災害ボランティアネットワークと共催で、ボランティアの発掘・育成をします。 ●物資の備蓄 災害救援ボランティアセンター開設時に備えます。 	1～3月	150千円 前年度 230千円 (△ 34.8 %)




08 援護事業

担当課	総務課/地域福祉課	予算額	予算額:	193,000 円
			前年度予算額:	242,000 円
				●市補助金収入
			●県社協補助金収入	150,000 円
			●共同募金配分金収入	10,000 円
			●繰越金	27,000 円

様々な理由で援護が必要な世帯に対し、日常生活に必要な援護活動を行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(902) 要保護者等援護事業	<ul style="list-style-type: none"> ●行旅人に対し、旅費の貸付を行います。 ●交通遺児世帯に対する見舞金及び激励金を支給します。 	通年	163千円 前年度 192千円 (△ 15.1 %)
(905) 福祉機器貸出事業	<ul style="list-style-type: none"> ●個人や団体に対し、車いすの貸出しを行います。 	通年	30千円 前年度 50千円 (△ 40.0 %)


09 共同募金推進事業

担当課	総務課	予算額	予算額:	1,400,000 円
			前年度予算額:	1,950,000 円
				●共同募金配分金収入

共同募金会海老名市支会と連携しながら共同募金の啓発及び募金拡大に努めます。また、地域福祉の推進を図るため、地域で自主的・先駆的に福祉事業を実施する団体やグループ等に対し、活動費や整備費を助成します。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1001) 共同募金運動事務	<ul style="list-style-type: none"> ●共同募金会海老名市支会と連携しながら赤い羽根及び年末たすけあい募金の啓発活動を実施します。 ●企業等の募金活動への協賛や法人募金について積極的に働きかけます。 ●募金活動について、市内企業に協力いただき啓発物品を作成し活用するなど、実施方法を工夫し募金拡大に努めます。 	10月 12月	400千円 前年度 400千円 (0.0 %)
(1101) 年末たすけあい援護事業	<ul style="list-style-type: none"> ●地域福祉の推進を図るため、地域で自主的・先駆的に福祉事業を実施する団体やグループ等に対し、年末たすけあい募金を財源として、活動費及び整備費を助成します。 	6月	1,000千円 前年度 1,550千円 (△ 35.5 %)


10福祉サービス利用援助事業

担当課	地域福祉課	予算額	予算額: 15,003,000 円
		前年度予算額:	10,680,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●市補助金収入 661,000 円 ●市受託金収入 8,577,000 円 ●県社協受託金収入 3,270,000 円 ●利用料収入 1,824,000 円 ●繰越金 671,000 円 	

判断能力が不十分であってもその人らしく暮らせる地域生活を送れるよう、市内の権利擁護体制のしくみづくりを推進します。また、市民後見人の選任に向けた取り組み・バックアップ体制の構築を行います。さらに日常生活自立支援事業や法人後見事業について、センターと連携し充実を図ってまいります。
(実施計画 推進目標1・2)

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1201) 日常生活自立支援事業 【県社協委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉サービスの利用手続きや支払いが困難な方に対し、福祉サービスの利用支援・日常的金銭管理サービス・書類等預りサービスを提供します。 ●必要な方へサービスがいきわたるよう、関係機関等に対して広報、周知を行います。 	通年	4,100千円 前年度 4,981千円 (△ 17.7 %)
(1202) 法人後見事業	<ul style="list-style-type: none"> ●法人としての特性や社協としての使命を踏まえた後見受任をすすめます。また、今後増加・多様化・複雑化する後見ニーズに対応すべく、受任要件を緩和(市長申立て以外の受任)を行います。 	通年	2,326千円 前年度 2,204千円 (5.5 %)
(1203) 市民後見人養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ●平成25年度～平成27年度事業 	/	0千円 前年度 3,495千円 (皆減 %)
(1204) えびな成年後見・総合相談センター事業 【新規事業】 【市委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> 【成年後見推進機能】 地域の一次相談機関である地域包括支援センターや障がい相談支援事業所との相談事業の連携を軸に、成年後見制度活用までのしくみを一元化します。 【権利擁護機能】 その人らしさの暮らしの実現のために、関係機関とネットワークを形成し支援体制を検討します。また、地域啓発を行い地域での早期発見や見守り体制と連携します。 【総合相談機能】 制度や分野に捉われない生活上の諸問題の相談を受け、さまざまな機関と連携し解決への方策を検討します。 	7月開設 予定	8,577千円 前年度 0千円 (皆増 %)


13資金貸付相談事業

担当課	総務課	予算額	予算額:	3,706,000 円
			前年度予算額:	2,783,000 円
				● 県社協受託金収入
			● 償還金収入	840,000 円
			● 繰越金	400,000 円

経済的自立と生活意欲の助長をはかることを目的として、県社協の貸付制度により、低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び失業者世帯などに対し、貸付を行います。また、生活困窮者世帯に対し、生活維持のため緊急に必要とする資金の貸付をはかるとともに必要な援護指導を行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2001) 生活福祉資金貸付事務 【県社協委託事業】	● 低所得者世帯、失業者世帯、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、安定した生活のため、県社協の貸付制度により、資金の貸付及び相談支援を行います。	通年	2,466千円 前年度 1,713千円 (44.0 %)
(2101) 小口生活資金貸付事業	● 低所得者世帯及び失業者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長のため、緊急に必要とする一時的な生活資金の貸付及び援護指導を行います。	通年	1,240千円 前年度 1,070千円 (15.9 %)


14ふれあい基金運営事業

担当課	総務課	予算額	予算額:	4,885,000 円
			前年度予算額:	1,611,000 円
				● 寄附金収入
			● 受取利息配当金収入	1,000 円
			● 繰入金	1,081,000 円
			● 繰越金	1,460,000 円

市民等から寄せられる寄附金品の受入や寄附者の意向に沿った寄附金の配分、安定的、継続的事業の財源基盤を強化するための基金積立及び配分を行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2201) ふれあい基金運営事業	● 寄附金及びふれあい基金を有効に事業等に配分します。	通年	4,885千円 前年度 1,611千円 (203.2 %)

15介護認定調査受託事業


担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 156,000 円
		前年度予算額:	156,000 円
		●市受託金収入	156,000 円

海老名市からの受託により、介護認定に係る調査を行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1401) 介護認定調査事業 【市委託事業】	●介護保険認定申請者に対し、介護認定に係る調査を行います。	随時	156千円 前年度 156千円 (0.0 %)



16介護予防普及啓発事業


担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 19,249,000 円 前年度予算額: 18,840,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●市受託金収入 17,555,000 円 ●利用料収入 1,220,000 円 ●受取利息配当金収入 1,000 円 ●繰越金 473,000 円 	

65歳以上の元気な高齢者が体力の維持向上及び地域交流の促進を図るとともに、介護予防の普及啓発を図ることを目的として、介護予防・認知症予防のための3つの教室を行います。
また、これらの教室をきっかけとして、住民が身近な地域の中で継続して健康づくり・介護予防が行えるよう、地域包括支援センターや地区社協等の地域の関係機関と連携を図りながら、地域における介護予防活動の充実に向け支援していきます。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1802) 介護予防普及啓発事業 【市委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> ●のびのび元気アップ体操教室 65歳以上の高齢者を対象に地域のコミュニティーセンター等で、介護予防のための運動教室「のびのび元気アップ体操教室」(全10回×20会場)を行います。また、同教室の普及啓発のために、「のびのび体験会」を市内6箇所で行います。 ●脳の健康楽習教室 65歳以上の高齢者を対象に、公文学習療法センターの教材を使用して、認知症予防のための「脳の健康楽習教室」(全24回×3会場)を行います。 ●楽しく健康サロン 身近な地域で仲間づくりをしながら気軽に、認知症予防に取り組めるよう、コグニサイズ(※)を中心とした内容で短期の認知症予防教室(全8回×3会場)を行います。 <p>※コグニサイズとは、コグニッション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、計算等をして脳を働かせながら、同時に身体を動かすことで、認知症予防に効果がある体操。</p>	通年	19,249千円 前年度 18,840千円 (2.2 %)




17地域包括支援センター事業

担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 23,171,000 円 前年度予算額: 21,871,000 円
		●市受託金収入	15,000,000 円
		●手数料収入	24,000 円
		●居宅介護料収入	5,246,000 円
		●受取利息配当金収入	1,000 円
		●繰越金	2,900,000 円

海老名市からの委託を受け、地域住民の保険医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援します。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2501) 国分寺台地域包括支援センター事業 【市委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> ●国分寺台、浜田町、大谷地域内の高齢者が地域で自立した生活ができるよう保健・医療及び福祉の面から支援します。 ●65歳以上の高齢者を対象としたはつらつ体操教室や介護教室などの介護予防を中心とした地域支援事業を実施します。 ●大谷・国分寺台・浜田町の中部地区において、要介護者を地域で支える仕組みづくり(地域ケアシステムの構築)に向けて、地域の地区社協や関係機関と密に連携を取りながら、地域ケア会議を積極的に進めます。 	通年	23,171千円 前年度 21,871千円 (5.9 %)


18会館等管理運営事業

担当課	地域福祉課/在宅支援課	予算額	予算額: 27,245,000 円 前年度予算額: 27,279,000 円
		●市受託金収入	19,995,000 円
		●利用料収入	500,000 円
		●受取利息配当金収入	2,000 円
		●繰入金	6,173,000 円
		●繰越金	575,000 円

指定管理制度に基づき、海老名市の指定管理者として、福祉施設の管理運営等を行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(2301) 総合福祉会館管理運営事業 【市指定管理事業】	●適正な会館管理運営を行います。また、会館運営の一環として、高齢者が元気で活気あふれる生活となるよう、笑いと健康をテーマとした講座を自主企画として実施します。(年4回)	通年	20,946千円 前年度 20,996千円 (△ 0.2 %)
(2303) 国分寺台ケアセンター施設管理運営事業 【市指定管理事業】	●通所介護事業等の在宅福祉サービスを実施する老人デイサービスセンターとして施設管理業務を行います。	通年	6,299千円 前年度 6,283千円 (0.3 %)

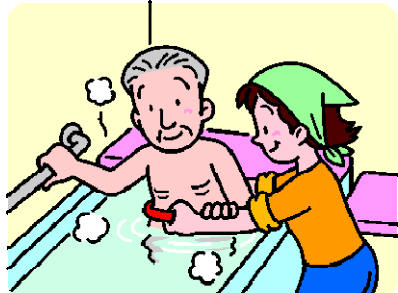
19居宅介護支援事業

担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 15,439,000 円
		前年度予算額:	15,985,000 円
		●居宅介護料収入	13,282,000 円
		●受取利息配当金収入	1,000 円
		●繰入金	156,000 円
		●繰越金	2,000,000 円

ふれ愛サービス国分寺台事業所において、居宅介護支援を行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1301) 居宅介護支援事業	●介護保険要介護対象者のケアプランを作成するとともに介護保険に関するサービスの利用調整及び相談等を実施します。	通年	15,439千円 前年度 15,985千円 (△ 3.4 %)


20訪問介護事業

担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 13,848,000 円
		前年度予算額:	14,440,000 円
		●居宅介護料収入	10,327,000 円
		●利用者等利用料収入	20,000 円
		●受取利息配当金収入	1,000 円
		●繰越金	3,500,000 円

居宅での日常生活を支援するために、介護予防を含めた介護保険対象者に対し、福祉サービスを行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1501) 訪問介護事業	●介護予防を含めた介護保険対象者に対し、居宅サービス計画に基づき、訪問介護員が必要な生活援助、身体介護を行います。 ●介護保険の対象とならない通院介助等のサービスを有償で提供します。	通年	13,848千円 前年度 14,440千円 (△ 4.1 %)


21通所介護事業

担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 42,266,000 円
		前年度予算額:	55,440,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●居宅介護料収入 37,814,000 円 ●利用者等利用料収入 2,983,000 円 ●利用料収入 454,000 円 ●受取利息配当金収入 8,000 円 ●繰入金 454,000 円 ●繰越金 553,000 円 	

居宅における自立した日常生活を支援するため、介護予防を含めた介護保険対象者に対し、デイサービスを行います。

事業名	事業概要等	時期	事業費
(1701) 通所介護事業	<ul style="list-style-type: none"> ●介護予防対象者も含め、国分寺台ケアセンターにおいて、レクリエーション、入浴、食事サービスを通し、高齢者の心身機能の維持向上を図ります。また、介護されているご家族に対して、介護者教室を実施します。 ●地域の行事等に積極的に参加協力しながら地域に根差した取り組みを進めます。 	通年	41,812千円 前年度 55,020千円 (△ 24.0 %)
		10月	
(1702) 施設実習等事業	<ul style="list-style-type: none"> ●教員養成研修生の受け入れ等を行います。 	通年	454千円 前年度 420千円 (8.1 %)

22障害福祉サービス事業

担当課	在宅支援課	予算額	予算額: 17,037,000 円
		前年度予算額:	17,201,000 円
		<ul style="list-style-type: none"> ●自立支援給付費収入 14,400,000 円 ●利用者負担金収入 120,000 円 ●受取利息配当金収入 1,000 円 ●繰越金 2,516,000 円 	

障がい者の居宅における日常生活を支援するため、ホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを行います。

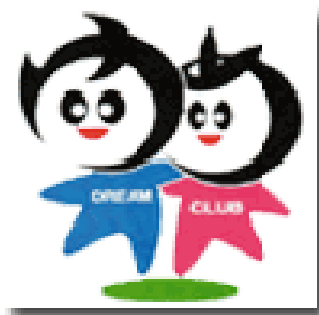
事業名	事業概要等	時期	事業費
(2601) 障害福祉サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ●障がい者(身体、知的、精神)に対し、居宅介護計画に基づき、訪問介護員が家事援助、身体介護及び移動支援等のサービスを行います。 	通年	17,037千円 前年度 17,201千円 (△ 1.0 %)

23団体事務

事業名	事業概要等
神奈川県共同募金会 海老名市支会事務局	●赤い羽根共同募金及び年末たすけあい募金を実施します。
海老名ゆめクラブ 連合会事務局	●高齢者の仲間作りを通じての健康づくり、社会参加活動の取り組みを行います。



海老名市イメージキャラクター 「えび〜にや」



24その他

事業名	事業概要等
「やまぼうし基金」の 預金管理事務	●国際ソロプチミスト海老名が運営する「やまぼうし基金」には、高校生に対する「奨学金制度」と、DV被害等の女性に対する「一時的な臨時資金貸付制度」があり、臨時資金貸付制度について、預金管理事務の委託を受け、資金の出入金を行います。